

●(12)生食用トマト (ナス科)●

トマトは栄養に富む代表的な野菜です。そして、トマトほど畑で完熟した新鮮な果物と、市販品との味の差の大きい野菜はないでしょう。家庭菜園ではぜひ真っ赤になった完熟トマトの味を楽しんでください。

畑の準備

1㎡当たり苦土石灰を100g、化成肥料150gを全面施肥し、よく耕します。

植え方

苗は葉が7~8枚で大きく、茎が太く、節間の短い花芽のしっかりついたものを選びます。うね幅90cm、株間45cm、支柱(1.8m)を立て、ビニール紐などでトマトが倒れないように結びます。

管理

生長を始めると次々とわき芽が出てきますので、わき芽は小さいうちにつみとります。主となる茎が伸びるにしたがって、支柱にひもで結び付けておきます。

トマトは7~9節に最初の花房をつけ、その後は3葉ごとに花房をつけながら生長します。なお、第一花房と第二花房の開花時期は温度が低く、蜂が少ないためは着果しづらい場合があります。ホルモン剤(トマトーン100倍液)を3~4花咲いた時に花房にスプレーすると着果が安定し、果実も大きくなります。味は変わりません。

収穫がはじまったら1㎡当たり化成肥料を30g追肥します。

収穫

開花してから50~60日で収穫できます。